

松廻(仮称)金ヶ崎夜間学校

本日のテーマ『労働について』^{2/5}

夜間時より「希望の家」一階にて「**条件違反、賃金未払い**」
不払いにどう対処するか

昨年5月から始めた夜間

学校も、今回で19回目になり

ます。半年を過ぎても正直な

ところ、盛況というには今少しく

うのが実情です。

その原因として、何をやるのか

よめからないとこのためでありま

すが、夜間学校は、日雇をして

いると、あるいは金ヶ崎に住んで

いると、必ずぶつかる問題を、

自分達で解決していくための力

を皆でつけていくことを目指し

ていきます。そのための、実際の

進め方として、誰か講師がいて

一方的にしゃべってはいけません。

さるだけ参加者全員が自分の

意見を述べるようにして

していきます。

ところが実際に参加した仲間にとつて

は、全員が意見を言うというテーマからそれ

たり、ともすれば雑談になりがちなので、

もの足りなさを感じている仲間も多いようです。

同じく参加者の声として、「やっぱり皆が

ひとつに団結してやらないかん」という

ことがよく出ます。しかし、その後に出

るのが誰かがリーダーシップをとって指導

せんといかんという声です。こういう意

見が出るのは、「人夫出し」がどう悪いと

いう話をいくらしていても何にもならない、

具体的に「人夫出し」をなくしていく行動

をおこなないと、ダメだということにある

と思います。

それに対して、夜間学校は当面、まず一つ
 の問題について、なぜおこっているのかと
 いうことと、どうやればうまくいくかをよ
 く知り、同時に皆が本当に団結してこく
 ために、「人夫」の考えをこのことをよく同
 じで知ることから始めた」と考えています。
 そのなかで、具体的な行動の必要を感じ
 いた仲間は、組合等の活動に積極的に
 参加して欲しいと考えています。

そこで今回は、この時期に多い条件
 違反や賃金未払い・不払い等の問題に
 ついて、どう対処して行ったらよいかを、
 みんなで共に話し合い、考えていきたいと
 思います。多くの参加を呼びかけます。
 気軽に来て下さい。

夜間学校

「今月の予定」

- ☐ 2月5日(木) 「労働について」
- ☐ 2月12日(木) 「金ヶ崎の歴史」
- ☐ 2月19日(木) 「越冬と病見(3)」
- ☐ 2月26日(木) 「労働について」

(仮称)釜ヶ崎夜間学校ニュース

第18回 報告テーマ「日雇労働」 7・29

命かけてやっています

しんどくて、きたなくて、あぶない仕事の日雇労働といわれ
ますが、はたしてそうでしょうか。
それがにしてもなんでもわしらに
ケタ落ちが廻ってくるんやろ。
ほんま安いわ。ピンハネがごっ
つ多い。元請のところでは賃金が
上っついていても、こっちは全然

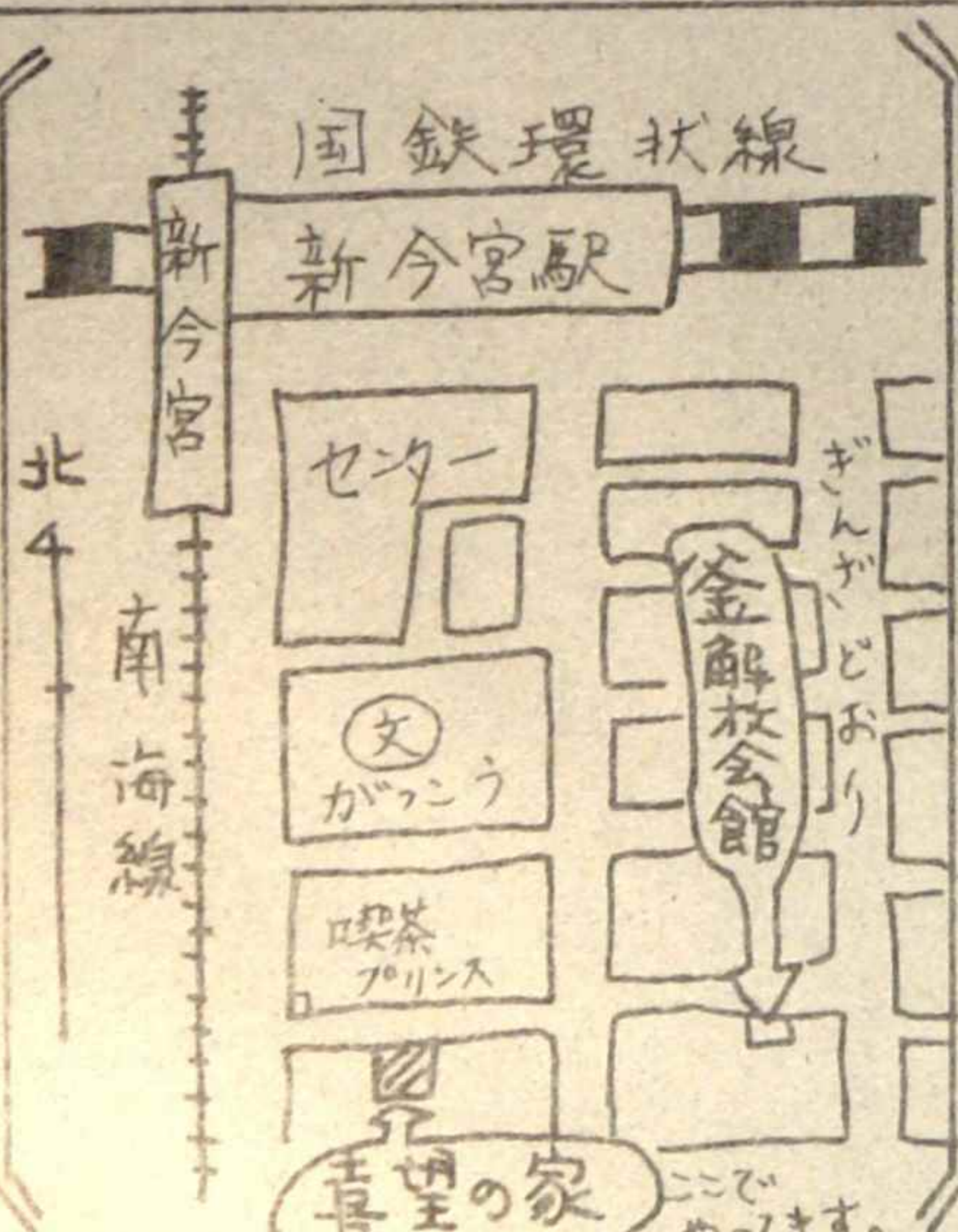
「手配師がからんでるからな。
何で元請が直接求人に来んのや
「安いのは行かんし、高いのは
行くではないかんのではないか。
ちやんと仕事するのがわしらの
つとめや。わしら人間やから、
賃金も均等にしたいわ。
「でも日雇の気ままさで、ビッ
グレートの時に休むようでは日
適当に使ってほしいわ。
「いやー、これはいたるところ
をつかれました。それでもわしらち
やんと仕事はしますわ。
「酒やギャンブルでうさばらさ

わしらの「しらごと」

んと。定期的に仕事に行って、
あいらん銀行に寄って、それが
ら風呂に入り飯食ってさつと部
屋に帰って寝るような、健康で
丈夫な仲間もいるんや。
「わしら命かけてやっています。
わしらの仕事は大切な仕事やで。
胸はってやっています。

「現場でなく現場で言おう」

「労働条件がちがう場合も多い
わ。そんなとき、黙ってがまん
してそのまま仕事する人、トン
コする人、交渉する人などいろ
いろいます。
「あんまり遠慮せずに聞いてみ
ることが大切や。
「わしなんかあんまりはつきり
いうと顔がたたんようになるの
で、何げなく尋ねてみると、あ
んかいうまくいくとんやで。
「なんでこれやるのか早く納



「現場で言うこつちや。ほんまに
みんながつくるみんなのひろば」
「(仮称)釜ヶ崎夜間学校」
運営委員会準備会
西成区菟の茶屋二一八一-八
釜ヶ崎、希望の家内
電話11の六一六四七、三九四六
(毎週木曜日夜間七時〜九時の間)